

## 第3章 子どもの読書活動の状況

子どもの読書傾向を調べるために、春日部市内の小学校・中学校・高等学校の協力のもと、児童生徒へ読書アンケート調査<sup>1)</sup>を行いました。読書アンケート調査の結果からは、主に次のような子どもの読書活動に関する状況がうかがえます。

### 1. 子どもの読書に関する意識

#### (1) 読書の「好き」「嫌い」について (P.51：設問1)

本を読むことが好きか嫌いかについては、小学生、中学生、高校生ともに「好き」という回答割合が最も高く、小学2年生では約7割、小学5年生では5割以上、中学2年生と高校2年生では約4割となっています。

また、「好き」、または「どちらかといえば好き」の回答割合を合わせると、小学2年生では約9割、小学5年生では8割以上、中学2年生と高校2年生では7割以上となっています。

#### (2) 読書への意識について (P.53：設問2)

本を読むことをどう思うかについては、小学生、中学生、高校生ともに「楽しい」という回答割合が最も高く、小学2年生では6割以上、小学5年生、中学2年生、高校2年生では、それぞれ5割以上となっています。

また、次いで小学2年生、小学5年生、高校2年生では「知らないことがわかる」、中学2年生では「言葉が身につく」の回答割合が高くなっています。

---

1) 読書アンケート調査…市内小学2年生、5年生、中学2年生、高校2年生を対象に、アンケート調査を実施しました。アンケート調査の設問及び集計結果は、P.48に記載されています。

(3) 読書のきっかけについて (P. 63 : 設問 6)

本を読むきっかけとなっているのは、小学2年生では「学校の図書室や学級文庫に読みたい本があること」という回答割合が最も高く、6割以上となっており、小学5年生では「家に読みたい本があること」という回答割合が最も高く、5割以上となっています。

中学2年生では「家に読みたい本があること」という回答割合が最も高く、約4割となっていますが、「友だちがおすすめの本を教えてくれたり、貸してくれたりすること」、「学校で行われている読書活動（朝読）など」、「テレビ、雑誌、新聞、インターネットの広告」という回答割合も、ほぼ同程度となっています。

高校2年生では「テレビ、雑誌、新聞、インターネットの広告」という回答割合が最も高く、約4割となっています。

## 2. 子どもの読書に関する活動

(1) 1日あたりの読書時間について (P. 55 : 設問 3)

学校のある日の読書時間については、小学2年生、小学5年生、中学2年生では「15分以下」という回答割合が最も高く、小学2年生では4割以上、小学5年生と中学2年生では、約3割となっています。高校2年生では「読まない」という回答割合が最も高く、約5割となっています。

時間数に関わらず、学校のある日に読書をするという回答割合を合わせると、小学2年生、小学5年生、中学2年生では、それぞれ8割以上、高校2年生では約5割となっています。

学校のない休みの日の読書時間については、小学2年生では「15分以下」という回答割合が最も高く、約3割となっています。小学5年生、中学2年生、高校2年生では「読まない」という回答割合が最も高く、それぞれ約3割から約5割となっています。

時間数に関わらず、学校のない休みの日に読書をするという回答割合を合わせると、小学2年生と小学5年生では約7割、中学2年生では約5割、高校2年生では約4割となっています。

(2) 1か月に読んだ本の冊数について (P.59:設問4)

1か月に何冊くらいの本を読んだかについては、小学2年生では「10冊以上」という回答割合が最も高く、約6割となっています。小学5年生では「3～4冊」という回答割合が最も高く、約3割ですが、次いで「1～2冊」、「5～9冊」、「10冊以上」という回答割合も、ほぼ同程度となっています。

本を読んだ冊数に関わらず、1か月に1冊以上の本を読んだ回答割合を合わせると、小学2年生と小学5年生では9割以上、中学2年生では約8割、高校2年生では約6割となっています。

1冊も読まなかったという回答割合(不読率)は、小学2年生と小学5年生では1割以下、中学2年生では2割以下、高校2年生では約4割となっています。

(3) 本を読まなかった理由について (P.61:設問5)

設問4で「1か月に本を全く読まなかった」と回答した理由について、小学2年生と小学5年生では、「勉強や習いごと、部活、学習塾など、他の活動がいそがしかったから」という回答割合が最も高く、それぞれ約3割となっています。

中学2年生では、「他にしたいことがあったから」という回答割合が最も高く、約3割となっており、高校2年生では「勉強や習いごと、部活、学習塾など、他の活動がいそがしかったから」という回答割合が最も高く、4割以上となっています。

(4) 学校図書館、市立図書館の利用状況について (P.65:設問7)

学校図書館の利用については、小学2年生では「毎週」という回答割合が最も高く、約3割となっており、小学5年生では「1か月に2～3回」という回答割合が最も高く、約3割となっています。中学2年生と高校2年生では「ほとんど行かない」という回答が最も高く、約6割となっています。

回数に関わらず、学校図書館を利用するという回答割合を合わせると、小学2年生と小学5年生では8割以上、中学2年生と高校2年生では約4割となっています。

市立図書館の利用については、小学生、中学生、高校生とも「ほとんど行かない」という回答割合が最も高く、小学2年生と小学5年生では約4割、中学2年生では約6割、高校2年生では約7割となっています。

回数に関わらず、市立図書館を利用するという回答割合を合わせると、小学2年生と小学5年生では約5割、中学2年生と高校2年生では約3割となっています。

(5) 家庭での読み聞かせ経験について (P. 69 : 設問 8)

保護者に読み聞かせをしてもらった経験があるかについては、小学生、中学生、高校生ともに「ある」という回答割合が最も高く、小学2年生と小学5年生では7割以上、中学2年生では約6割、高校2年生では約8割となっています。

(6) 市立図書館のおはなし会について (P. 71 : 設問 9)

市立図書館で行っているおはなし会については、「知っている」、または「聞いたことがある」の回答割合を合わせると、小学2年生、中学2年生、高校2年生では4割以上、小学5年生では5割以上となっています。

(7) 電子書籍について (P. 73 : 設問 10)

電子書籍については、読んだ冊数に関わらず1か月に電子書籍を読んだ回答割合を合わせると、小学2年生と小学5年生では約3割、中学2年生では約4割、高校2年生では約2割となっています。